

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事中に時々むせる方がみえる。	皆と一緒に食事、おやつの時間を過ごすことができる。現在、むせ症状がない方も含め、口腔機能の低下防止、維持、向上の為に口腔(嚥下)体操を行う。	体操の内容を職員全員が周知し同じことができるよう、口腔体操マニュアルを作成し、食事前に行う。	12ヶ月
2	41	便秘の方が比較的多い。下剤を服用するが排便がみられないことが多い。	下剤に頼るのではなく食物摂取による自然な排便を促す。	食事時には繊維質が多く比較的好まれるバナナ、おやつ時には牛乳を提供し、甘味にはオリゴ糖を使用する。腹部マッサージ、食間のお茶の提供は今まで通り続けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。